

インターネットツールの最新情報

# WWWブラウザ

# Hot Line Vol.5



## THIS MONTH'S TOP NEWS

### ネットスケープコミュニケーター 4.5 プレビューリリース1公開!

今年末に公開予定のコミュニケーター 5.0 の前に、ネットスケープはバージョン 4.5 を送り出す。IE に押されているネットスケープだが、4.5 には元祖ブラウザメーカーの先進的な発想を感じさせる新機能が搭載された。今月はそのほかに、IE 用のアドオンソフトについての話題をお届けする。

#### コミュニケーター 4.5 PR1 公開

先月速報したネットスケープナビゲーターのバージョン 4.5 だが、メッセージなどそのほかのコンポーネントを含めたコミュニケーター 4.5 のプレビューリリース 1 が公開された。

#### Smart Browsing

4.5 の目玉は、先月お伝えしたとおり「Smart Browsing」と呼ばれるナビゲーターの新機能で、ユーザーがインターネット上の情報により簡単にアクセスできるようにするためのものだ。表示しているページのテーマに関連した別のページへのリンクを表示する「What's Related」(図A)、「場所」欄に商品名などのキーワードを入力すると関連するページにジャンプする「Internet Keywords」(図B) 子供に見せるページを制限できる「NetWatch」の3つの機能からなる。

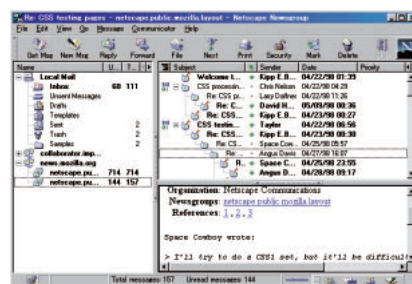
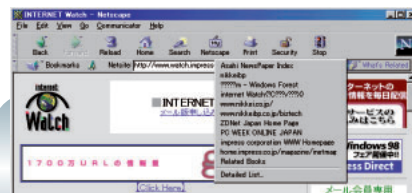
Smart Browsing 以外の新機能としては、Java 起動の高速化、JavaScript の標準 ECMAScript のサポート、マクロメディアフラッシュのサポートがあげられる。

#### 3 ペインとなったメッセージ

ナビゲーター以外のコンポーネントも 4.5 では大きく変わった。中でもメッセージのインターフェイスは、現在のメールソフトの主流である 3 ペイン形式となり、左側にフォルダーツリーが表示されるようになった(図C)。ニュースリーダーもメッセージに統合され、同一のウィンドウで購読できる。また、アウトルックエクスプレスのように、宛先を入力するときにアドレス帳に同じ名前が複数ある場合、アドレスを選択させるダイアログが開く。複数アカウントを同時に扱えないなど惜しい点もあるが、使いやすさではアウトルックエクスプレスと肩を並べるところまで来たようだ。

このプレビューリリース 1 にはまだ不具合が多いので、ダウンロードする人は気をつけてほしい。4.5 の正式版の公開時期は未定だ。

URL:  
<http://www.netscape.com/download/prev.html>



## THIS MONTH'S TOP NEWS 2

# インターネットエクスプローラに「関連」機能を付ける アレクサ 2.0 公開

### アレクサ 2.0 とは

米アレクサ社は、インターネットエクスプローラ4.0用のアドオンソフト、アレクサ 2.0 (Alexa 2.0 for Internet Explorer 4.0) を公開した。アレクサは、ウェブブラウザが表示しているページのサイト情報や関連ページへのリンクを表示するプログラムで、ネットスケープナビゲーター4.5の「What's Related」機能も、このアレクサ社の協力により開発されている。

### アレクサ 2.0 の機能

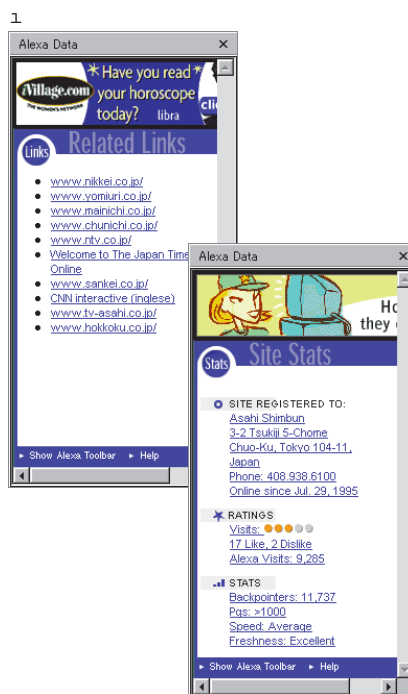
アレクサ 2.0 は、IE のウィンドウの下部に表示される Alexa バーとエクスプローラバーに表示される Alexa Data バーからなる (図 A)。Alexa バーの「Status」ボタンは、Alexa Data バーにサイト情報を表示し、「Link」ボタンは関連ページへのリンクを表示する。「Link」ボタンの横には簡易リンクもある。このほかに、表示しているページの「好き嫌い」を投票する「Vote」ボタン、ページにアクセスできない場合にアレクサ社のサイトから読み込む「Archive」ボタン、ディレクトリーサイト「Britannica」で検索を行う「Desktop Reference」ボタンがある。

### エクスプローラバーの拡張

Alexa Data バーは、IE の「表示」 - 「エクスプローラバー」メニューからも表示させることができる。図 B と図 C は、朝日新聞のホームページを表示したときのものだ。「Link」ボタンを押したときの図 B では、他の新聞社へのリンクが表示される (ページによっては、まったく関係のないリンクが表示されることもあるのがご愛嬌)。図 C は「Status」ボタンを押したときのもので、サイトの企業情報、ビジターの数、「Votes」ボタンでの投票結果、サーバーの速度や更新頻度などの情報が表示される。こうした情報は、アレクサ社のサイトが収集し分析した結果をインターネットを通して引き出すことで表示されるようだ。

アレクサ 2.0 は無償で公開されており、自由にダウンロードできる。英語版しかなく、日本語は正しく表示されないが、ナビゲーターの新機能を IE でも味わいたいという人は使ってみるといいだろう。

URL:  
<http://www.alexa.com/>



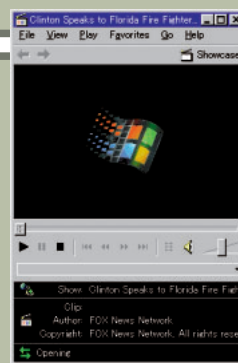
## ★★★ コンゲッ! TOPICS! ★★★

### マイクロソフト、新メディアプレーヤー公開

マイクロソフトは、これまでのメディアプレーヤー、Active Movie コントロール、NetShow プレーヤーをすべて統合した新しいメディアプレーヤーを発表した。ローカルドライブのファイル (WAV、MIDI、AVI、MOV、MPEG) とインターネット上のストリーミングコンテンツ (NetShow や RealVideo、RealAudio) を区別せずに再生できるものだ。いずれサービス

パックのような形でウィンドウズ98 に追加されるのではないかとされる。ただし、リアルネットワークスの最新ストリーミング配信システム「リアルシステムG2」やW3Cが勧告したSMILには対応していない。ウェブブラウザのようにストリーミングの分野でも「戦争」が始まりそうな気配である。

URL:  
<http://www.microsoft.com/windows/mediaplayer/>





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)